

こんにちは

日本共産党市会議員

森田 ゆみ子 です



子どもには笑顔
若者に仕事を
老後には安心を。



2016/8/14 号 日本共産党京都市会議員団 tel 222-3728 fax 211-2130
市会議員団ホームページ<http://cpgkyoto.jp/> 森田ゆみ子ホームページ<http://morita-yumiko.jp/>

毎日、とても暑い日が続きます。
みなさんいかがお過ごしですか？
~~ お身体おだいじになさってください



参議院選挙での前進をステップに、暮らしを守る政治に全力あげてがんばります。

参議院選挙では、全国すべての一人区で市民と野党が共同した候補者を擁立し、11人の当選をかちとるという大きな勝利がかちとられました。また、日本共産党は、3議席から6議席に前進し、比例代表では史上二番目の601万票の得票をいただきました。

他の野党、市民運動の方々と、新しい連帯と信頼の絆が広がったのは、ホントウに新しい政治の始まりです。さらに、勝利したところは、東北、福島、沖縄という、住民の生活からの怒りが高まっていた地域です。



やはり、国民の暮らしの怒りは、政治を大きく前進させています。どんな巻き返しがあっても、生活実感に根差してたたかえば、新しい政治は大きくひろがります。みなさん、これからもご一緒にがんばりましょう。

関東地域の自治体視察に参加しました

一極集中している東京の人の多さにびっくりしながら、8月1日から3日まで関東地域に視察に行っていました。東京都世田谷区での公契約条例や台東区での民泊問題、川崎市における中学校給食制度の現状やサッカークラブと自治体との連携等、たくさんのことを学ばせて頂きました。私の担当する文化市民局が関係し、またサッカー少年を息子に持つ親としても、川崎フロンターレと川崎市との密接な連携をもとにした様々な市民活動は興味深いものでした。今後、視察の内容を京都市政に生かしていきたいと思えます。



※この志位さんのポスターに使われた写真は、『力を合わせて共同すすめる』という手話のメッセージを現わしていたものでした。



森田ゆみ子活動日誌 ~ 森田ゆみ子のホームページより

実家の大阪での盆おどり

高齢で踊れなくなった母親の代わりに、実家の裏の公園で思いっきり踊ってきました。踊りだしてすぐに雨が降り、雷鳴のするなか、踊るのをやめようとする大阪の踊り好きの人たちに励まされ、最後まで踊りました。その様子を見た次男（中学1年生）が、『大阪のおばちゃんにかけて、大阪の盆おどりととく。その心は？アメでもやろか』・・・座布団1枚。（写真は午後10時頃の様子）

